



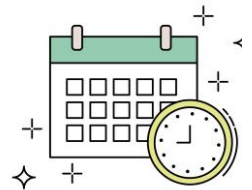
ふじさわ

令和8年度6月号 No.3
 富田林市立藤沢台小学校
 TEL 0721-28-3771
 FAX 0721-28-6824
 校長 阪上 佐智子

もしも時計(とけい)がなくなったら・・・

梅雨のはしりのように雨が降ったり、夏を思わせるような暑さだったり、体調を整えるのが難しい季節です。室内で過ごすことも多くなるので、図書室で本を探してみるのもいいかもしれません。


6月10日は「時の記念日」です。今から約1350年前の飛鳥時代、天智天皇が日本で初めての時計を作りました。といっても、今のような電池や電波で動く時計ではありません。水がポタポタと落ちる勢いを使った「水時計(漏刻)」です。水がたまったら「ドンドン!カンカン!」と太鼓や鐘を鳴らして、みんなに時間を知らせていました。その音が初めて鳴り響いた日が、6月10日だそうです。「時間を大切に、規則正しい生活を送ろう」という呼びかけのもと、大正時代に制定されました。



「もしも、この世から時計が全部なくなったら・・・?」と想像してみてください。「朝起きる時間がわからない!」「学校の給食はいつ?休み時間は?」「大好きなテレビや動画が、終わっちゃった」と、みんな大あわてすることでしょう。本校では、チャイムの2分前にメロディーチャイムが鳴り、次の学習準備をはじめると、時間を意識して過ごす習慣づくりに取り組んでいます。時間を守ることは、生活ルールの第一歩であり、みんなの時間も大切にすることにつながります。

ぜひご家庭でも、「〇時になったら準備をしようね」など、時間への意識が高まるような声かけや、毎日の生活リズムの見直しに取り組んでみてください。

校長 阪上 佐智子

◎四角の中は、子どもたちも読んでくださいね。 

時間は、世界中の誰もが毎日「24時間」ずつもらえる、平等で大切なプレゼントです。